

平成31年度

4月の保健室

4月19日（金）学校医の林先生による
保健講話「KYT（危険予知トレーニング）」を行いました。

KYTとは・・・

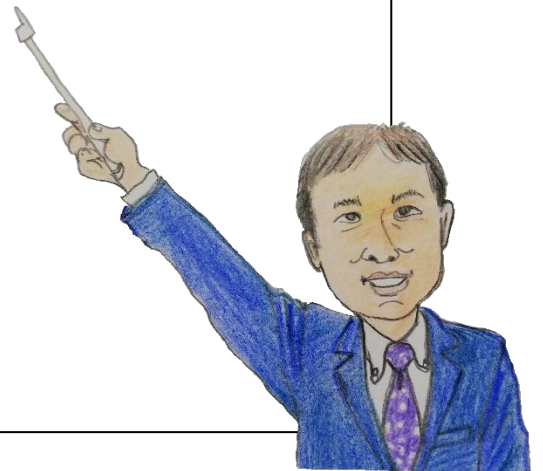
・危険・予知・訓練（きけんよちくんれん）

・**危険**（キケン）のK

・**予知**（ヨチ）のY

・**訓練**（トレーニング）のTをとって、

KYT。



- ・KYTとは「危険・予知・トレーニング」のことです。
- ・けがを防止するためには、どんな危険があるかを知り、自分ならどうするかを考えることから始まります。
- ・たとえば、どうして廊下を走ってはいけないのでしょうか。先生が走ってはいけないと言ったからでしょうか。廊下を走ったら、つまづく「かもしれない」、人とぶつかる「かもしれない」教室から人がでてくる「かもしれない」…。いろいろな「かもしれない」を考え、危険をさける力を身につけることが大切です。